

## 性別にかかわらず さまざまな場面で 個性や能力を発揮できる社会へ



「センター通信ウィザス」は年4回発行しています。  
市内外の公共施設でご覧になれます。インターネットからもアクセスできます。

### 「男女共同参画センター通信ウィザス」 編集委員のみなさん

「芦屋を愛する市民」としての目線を一番大切に活動しています。

「男女共同参画センター ウィザスあしや」では、子育て中の主婦・定年後の地域活動に意欲あふれる男性など、さまざまな立場の6人の編集委員が毎月集まり「男女共同参画」について考え、「センター通信ウィザス」を発行しています。 私たちは、編集活動を通して、男女の役割が「思い込み」でしかないことなど、性別役割分担意識が大きくかわりました。

男女雇用機会均等法から30年以上が経過し芦屋市では、いま着実に「男女共同参画社会」に向けて進んでいることを実感しています。

